

「アメリカ大学奨学金留学」参加者・体験談！！

アメリカ大学奨学金留学プログラムに参加し、2024年1月に渡米した学生からのレポートです。元気に大学生活を送っています。

◆松井一菜さん（札幌）2024年1月 University of Wisconsin-Superior(ウィスコンシン州)入学

Q:アメリカの大学進学を考えたのはコロナ禍だったと思いますが、海外に行くことに不安はなかったですか？途中で「日本の大学に変えよう」と思ったことはなかったですか？

A:コロナ禍で海外進学をしたいと考え始めたので不安はありました。特に、もし行けなくなった場合、また時期が遅れた場合、日本の大学に行く人と就学する時期が変わってしまうことや日本の大学に切り替えないといけないのかなど不安でした。ですが、私は海外の大学に行きたいという思いの方が強かったので、日本の大学に変えようと思ったことはありませんでした。



Q:数あるオファーの中から現在の大学 UWS を選んだ決め手は？

A:オファーリスト中の州立大学の中で一番学費が安く、小規模の大学であること、また一番の決め手は世界中から留学生を受け入れており、200人以上の留学生が現在も一緒に勉強しています。

Q:学部 directly 出願しましたが、TOEFL はどのように対策されましたか？英語力アップのために続けていたこと（続けていること）がありましたら教えてください。

A:TOEFL は高校3年の秋頃から勉強を始めました。しかし、高校の成績があまり良くなかったため、高校の勉強を優先していたので、本格的に勉強を始めたのは高3の12月からでした。初めは参考書を買って、どんなテストなのか形式をつかんでから、4技能の模擬問題をバランス良く解いて復習していました。英語力は1日で伸びるものではないので、日々の積み重ねが大事だと思います。アメリカに来てからはあまり英語の勉強時間は取れていないのですが、友達と話すのが一番です。

Q:UWS の「ここが良い！」というところを教えてください。

A:小規模大学のため、教授との距離が近いことです。また、建物と建物の距離が近いので移動に時間がかからないです。建物自体が新しいので、衛生面もとても良いと感じます。

Q:現在登録している科目は？授業中に発言した？

A: Health and Wellness-lecture and lab, Writing, Communication, Math, Introduction to Business をとっています。ビジネスの授業では何度か発言しました、



Q:学生寮は相部屋ですか？ルームメイトはいますか？

A:ルームメイトは同じ時期に入学したナイジェリアからの留学生で、二人で生活しています。一年生専用の寮です。古いのであまり綺麗ではないですがキャンパスまで徒歩2分なので便利です。一番新しい寮にも行ってみました。とても綺麗で私が住んでいる寮より断然住み心地が良さそうです。食事に関しては学校のミールプランに入っているのですが、カフェテリアで好きなものをもって食べます。基本的に砂糖と油が沢山使われているので意識して野菜を取らないと不健康になります。私はアメリカの揚げ物が結構好きなので、美味しくないと感じません！

Q:この奨学金プログラムに追加して奨学金を得ましたが、どのように情報を探しましたか？

A:寺浦さよ子記念奨学金というところから一年間、月10万円給付型奨学金をいただいています。ほとんどの奨学金は留学開始一年前に締め切られていることが多いので早めに探すこと、良い成績を保つこと、SNS や周りの知り合いから情報を集めるなどしたら良いと思います。私は高校の成績が良くなかったので、今高校1、2年の人たちには成績は上げれるだけ上げた方が良いと言いたいです。
 ※JAOS 奨学金にも採用され、出発前に授与されました。

アメリカの大学進学を検討している方にメッセージをお願いいたします！

アメリカにきて1ヶ月半経ちましたが、この選択をして心から良かったと思います。まだまだ英語が聞き取れないことはありますが、周りの助けを借りて楽しく生活しています。行く前は考えすぎて不安でしたが、こっちについてしまえば意外と大丈夫です。今のところホームシックにはなっておらず、これからなさそうです。Hi と話しかけてインスタ交換すれば友達もすぐできます笑！円安ではありますが、値段をつけられないほどの経験が沢山持っていると思います。もし少しでも興味があるのなら、大事な進路選択の候補に入れてみてください！
 * * * * *

👁️ 注目！！

IEN/IYEO 札幌デスクでは、オプションとして当該プログラム参加者を対象とした「アメリカ大学進学準備研修」をご提供しています。必ず理解しておかなければならないこと、出発前の準備などを網羅した内容となっており、学生ビザ申請のサポートも含まれます。研修はオンライン（Zoom 利用）のため、お住まいの地域に関わらず受講が可能です。IEN/IYEO 札幌デスクと二人三脚でしっかり準備し渡米に備えましょう。

USA/大学スカラーシッププログラム・留学準備研修について

2024年8月出発者を対象とした IYEO 札幌デスクによる留学準備講座です。オプションではありませんが、現地生活について、留学心構えなどのレクチャー、質疑応答、ビザ申請サポートなどが含まれますので、特に今まで海外留学の経験がない方、現在在校生の方の場合は受講するようにしてください。※IYEO 本部提供 CAP をご選択いただく場合は、当該研修の受講は不要

プログラム費用：¥58,000（税込） ※申込期限：2024年10月4日(金)

回数	スケジュール	場 所	概 要
第1回 2024年	10月12日(土) 14:00~15:45	IYEO札幌オフィス (又はオンライン)	留学目的の再確認・心構え全般 強いエッセイ作成および推薦状作成依頼について (エッセイ作成後の内容、英文チェック、アドバイスを含む)
第2回	11月9日(土) 11:30~13:00	同 上	大学についての情報整理とウェブサイトの見方・正式出願について
第3回 2025年	4月12日(土) 11:30~13:00	同 上	渡航手続きについて/学生ビザ申請方法等の詳細 (申請書作成、面接予約代行、費用支払い代行も含む)
第4回	5月10日(土) 11:30~13:00	同 上	現地での生活について①(生活全般、緊急時の対応など)
第5回	6月7日(土) 11:30~13:00	同 上	現地での生活について②(学習面、単位登録など)、就職活動
第6回	7月5日(土) 11:30~13:00	同 上	出発準備について(荷物のパッキングや携帯電話、パソコン、お金の持参方法など) (※飛行機手続、海外旅行保険の案内を含む)
第7回	8月中(出発10日~1週間前)	同 上	渡航に向けた最終オリエンテーションです。空港チェックインから現地到着まで、また不測の事態への備えについて等

※スケジュールは変更になる場合があります。※開始時期が遅れた方は個別対応いたします。
 別途お支払いが必要なもの：
 ①推薦状の郵送(英文作成ができない場合) 1通 (A4サイズ1枚内) ¥8,000
 ②学生ビザ申請時の申請料 US\$ 185、SEVIS 管理費 US\$ 350
 ※2024年1月現在の金額のため、今後変更になる場合があります。予めご了承ください。

注意：
 留学準備研修を申し込まない場合は、スカラーシッププログラム出願手続料に含まれる内容にのったサポートとなり提出書類に関する説明、提出書類の形式確認のみとなります。当該事前研修で説明する内容にあたるご質問に関しては、原則回答することができません。予め、ご理解、ご了承ください。

【留学準備研修に申し込まない場合の学生ビザ申請・出発準備サポート/¥28,000】
 学生ビザ申請サポート(申請手順の案内、申請準備レクチャー、申請書作成代行、申請料等の支払い代行(申請料、SEVIS 管理費は実費個人負担)、面接予約代行を含む)、渡米用飛行機手配、海外留学生保険加入案内、出発前オリエンテーションのパッケージです。過去に留学経験があり上記研修内容をすでに理解している方向けです。

特定非営利活動法人 青少年異文化交流推進協会・札幌デスク

当該プログラムについて、また海外の大学、カレッジ、専門学校への進学についてのご相談は、お気軽に IEN/IYEO 札幌デスクまでご連絡ください。

青少年異文化交流推進協会・札幌デスク(011-522-9346/異文化交流推進ネットワーク内)